

## イオン チアーズクラブ×SELF+SERVICE 「地球にやさしい人にやさしいオーガニックコットンプログラム」を開始

イオンは、全国のイオン店舗を拠点として地域で環境活動に取り組むイオン チアーズクラブの新しい教育プログラムとして、イオンリテール株式会社の衣料品専門店「SELF+SERVICE（セルフ+サービス）」（以下、セルフ+サービス）の商品を取り上げた「地球にやさしい人にやさしいオーガニックコットンプログラム」を6月28日（日）より順次開始します。

### 「地球にやさしい人にやさしいオーガニックコットンプログラム」

- ◆オーガニックコットンができるまでの綿の栽培・商品生産の方法などについて、セルフ+サービスの商品や素材に手を触れながら学びます。
- ◆学習後には実際の店舗でオーガニックコットン製品やセルフ+サービスが実施している環境・社会貢献の取り組みを見学し、普段身に付ける衣料品の素材への理解を深め、普段のくらしに取り入れられる環境活動を学びます。
- ◆東日本大震災復興支援として、福島綿花の種を購入し、育てて福島生産者の方々に届ける「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」（NPO法人「ザ・ピープル」が2012年より実施）に順次参加し、オーガニックコットンに親しみながら福島生産者の皆さまの生活や仕事を応援します。

イオン チアーズクラブは、子どもたちが地域の環境問題に関心を持ち、考える力を育てるとともに集団行動を通じて社会的なルールやマナーを学んでいくことを目的とした活動です。イオンは、次代を担う子どもたちの健やかな成長を支援していくために1997年より本活動を開始し、現在全国約430クラブ、約7,600人の子どもたちが、農業体験やエネルギー学習などさまざまな取り組みを通じて環境問題への理解を深めています。

セルフ+サービスは事業を開始した2000年より、オーガニックコットンやテンセルなど環境に配慮した素材の商品を中心に取り扱い、現在全国約250店舗を展開しています。2002年より小売業では初となる衣料品の回収・リサイクルに取り組むほか、カーボンオフセット対象の商品を販売するなど、普段のお買物で気軽に環境活動に参加できる仕組みを取り入れています。

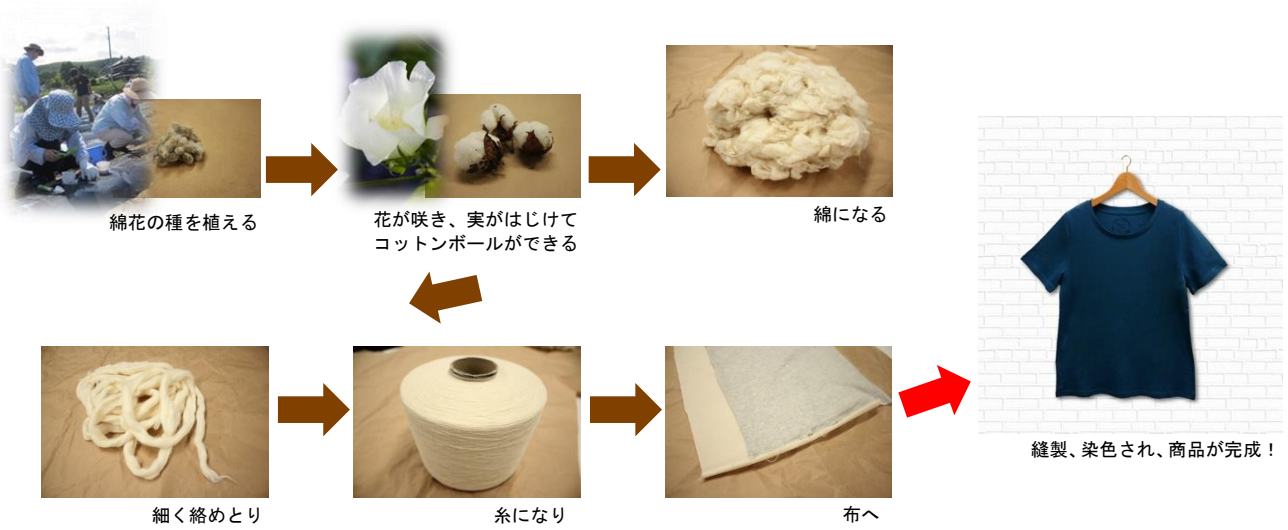
本取り組みが子どもたちの自然を大切にする気持ちを育む一助となるとともに、くらしに関わるさまざまな自然素材について理解を深めるきっかけとなることを願っています。

イオンはこれからも、次代を担う子どもたちが夢を抱ける未来に向けて、事業と連動しながらさまざまな環境活動を提案し、ともに取り組んでまいります。



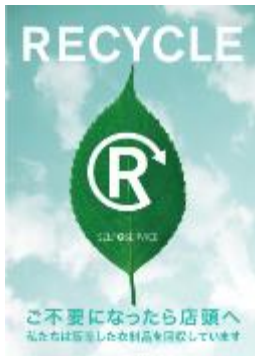
## ご参考

### 【SELF+SERVICEのオーガニックコットン商品ができるまで】



### 【SELF+SERVICEの主な環境・社会貢献活動について】

#### 衣料品リサイクル



セルフ+サービスでは、資源の有効利用のために2002年より日本初となる小売業による衣料品回収、リサイクルに取り組んでいます。回収した衣料品は、海外で再び使用、リサイクルされ、新しいモノやその材料に生まれ変わります。お客さまからのご協力のもと、開始から2013年度までに累計約248,700枚以上の衣料品を回収しています。

また、2010年より「FUKU-FUKUプロジェクト」に参加し、同プロジェクトにより回収した一部はバイオエタノールに再生され、新たなエネルギーとして活用されています。

#### カーボンオフセット



日々のくらしで排出されるCO<sub>2</sub>のうち減らしきれない分を別の場所で削減し、埋め合わせをするカーボンオフセットの取り組みを推進しています。主に東北地方の社会福祉法人が行うCO<sub>2</sub>削減事業から生み出されたCO<sub>2</sub>排出権を購入し、各施設との協働で温暖化防止に取り組んでいます。例えば青森県、岩手県など高齢者向け施設では、お風呂や給湯で使われるエネルギー源を石油から自然エネルギーに切り替えられるかたちでCO<sub>2</sub>をオフセット(埋め合わせ)しています。2010年からは日本初、取り扱い商品全品をカーボンオフセット対象として販売を開始しました。